



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月7日

上場会社名 太陽誘電株式会社
コード番号 6976 URL <http://www.tv-top.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 登坂 正一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部次長 (氏名) 穴井 公之

TEL 03-6757-8310

四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	54,072	1.1	3,412	64.6	4,421	432.8	3,113	—
29年3月期第1四半期	53,471	△5.4	2,074	△58.8	829	△83.6	224	△92.7

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 3,791百万円 (—%) 29年3月期第1四半期 △9,324百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	26.42	24.34
29年3月期第1四半期	1.90	1.74

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	277,256	156,763	56.4	1,328.14
29年3月期	271,149	154,150	56.8	1,305.96

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 156,495百万円 29年3月期 153,882百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	119,000	5.3	7,000	32.3	7,000	130.8	4,000	340.8	33.95
通期	242,000	4.9	15,000	21.1	15,000	33.9	9,000	65.8	76.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	120,481,395 株	29年3月期	120,481,395 株
30年3月期1Q	2,650,898 株	29年3月期	2,650,804 株
30年3月期1Q	117,830,549 株	29年3月期1Q	117,816,769 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
決算説明会にて使用した資料等については、開催後速やかに当社のホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
3. 補足情報	8
(1) 製品別売上高	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成29年4月1日から平成29年6月30日まで）における当社グループを取り巻く経営環境は、世界経済全体として緩やかに回復しているという状況で推移いたしました。また、今後も回復基調が続くと見込まれるものの、各国の金融政策影響、中国やアジア新興国経済の先行き、為替動向などに留意が必要な状況にあります。

当社グループは、研究開発力や生産技術の強みを活かしたスーパーハイエンド商品および高信頼性商品に加え、コア技術を活かしたソリューションビジネスを軸に、通信機器市場および自動車・産業機器市場などの成長市場を攻略することにより、中期目標の達成および経営ビジョンの実現を目指しています。

通信機器市場では、スマートフォンの高機能・高性能化が続くとともにIoTの進展によりインターネットに接続される機器が急増することで、超小型部品や高信頼性部品の需要が大幅に増加すると見込まれます。また、自動車・産業機器市場では、ハイブリッド自動車や電気自動車の普及、産業機器の電子化に伴い、大型・高耐圧・高信頼の部品需要が増加する見込みです。当社グループではそれらの市場に対して、コンデンサ、インダクタ、複合デバイスなどの競争優位性の高いスーパーハイエンド商品と高信頼性商品の販売拡大に努めています。もう一方の成長軸であるソリューションビジネスでは、当社グループが有する積層・光学・複合・表面処理・無線・電源といったコア技術を融合した新事業展開を進めています。さらに、収益性の向上や将来の部品需要の増加に応える体制を構築するため、ものづくり力の強化も進めています。生産能力の増強に加え、要素技術の高度化と生産工法の変革を進めることで、生産効率の向上を加速していきます。

当第1四半期連結累計期間の連結売上高は540億72百万円（前年同期比1.1%増）、営業利益は34億12百万円（前年同期比64.6%増）、経常利益は44億21百万円（前年同期比432.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は31億13百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益2億24百万円）となりました。

当第1四半期連結累計期間における期中平均の為替レートは1米ドル111.81円と前年同期の平均為替レートである1米ドル110.70円と比べ1.11円の円安となりました。

製品別の売上高は次のとおりであります。

[コンデンサ]

積層セラミックコンデンサなどが含まれます。

当第1四半期連結累計期間は、通信機器向けの売上が前年同期比で減少したものの、民生機器向け、情報機器向け、自動車・産業機器向けの売上が前年同期比で増加したことにより、売上高は297億47百万円（前年同期比10.3%増）となりました。

[フェライト及び応用製品]

巻線インダクタ、積層チップインダクタなどの各種インダクタ商品が含まれます。

当第1四半期連結累計期間は、民生機器向け、情報機器向け、自動車・産業機器向けの売上が前年同期比で増加したものの、通信機器向けの売上が前年同期比で減少したことにより、売上高は88億47百万円（前年同期比4.3%減）となりました。

[複合デバイス]

モバイル通信用デバイス（FBAR/SAW）、電源モジュール、高周波モジュール、部品内蔵配線板「EOMIN™（イオミン）」、関係会社における実装事業などが含まれます。

当第1四半期連結累計期間は、高周波モジュール、部品内蔵配線板「EOMIN™（イオミン）」の売上が前年同期比で増加したものの、モバイル通信用デバイス（FBAR/SAW）、電源モジュールの売上が前年同期比で減少したことにより、売上高は147億11百万円（前年同期比7.2%減）となりました。

[その他]

エネルギーデバイスなどが含まれます。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、7億66百万円（前年同期比45.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に対して61億7百万円増加しました。そのうち流動資産は81億77百万円増加しており、主な要因は、現金及び預金の増加67億円、商品及び製品の増加26億42百万円、仕掛品の増加20億51百万円、受取手形及び売掛金の減少34億30百万円であります。また、固定資産は20億70百万円減少しており、主な要因は、有形固定資産の減少23億95百万円であります。

負債は34億93百万円増加しました。主な要因は、短期借入金の増加79億91百万円、長期借入金の増加82億94百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少83億円であります。

純資産は26億13百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月10日の「平成29年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	40,069	46,769
受取手形及び売掛金	53,791	50,360
商品及び製品	17,281	19,924
仕掛品	19,472	21,523
原材料及び貯蔵品	12,025	12,536
その他	6,889	6,576
貸倒引当金	△273	△258
流動資産合計	149,255	157,432
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	79,286	79,545
機械装置及び運搬具	233,806	234,213
工具、器具及び備品	20,936	21,402
土地	9,416	9,418
建設仮勘定	3,816	5,254
減価償却累計額	△236,165	△241,133
有形固定資産合計	111,096	108,700
無形固定資産		
その他	1,231	1,168
無形固定資産合計	1,231	1,168
投資その他の資産		
投資有価証券	6,760	7,202
その他	3,140	3,086
貸倒引当金	△336	△335
投資その他の資産合計	9,565	9,953
固定資産合計	121,893	119,823
資産合計	271,149	277,256

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,735	27,002
短期借入金	16,463	24,454
1年内返済予定の長期借入金	11,074	2,773
未払法人税等	2,082	1,500
賞与引当金	3,218	1,560
役員賞与引当金	76	32
その他	20,635	20,371
流動負債合計	80,285	77,694
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	20,053	20,050
長期借入金	4,056	12,350
役員退職慰労引当金	126	123
退職給付に係る負債	3,208	3,239
その他	9,268	7,034
固定負債合計	36,713	42,797
負債合計	116,999	120,492
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,557	23,557
資本剰余金	41,518	41,518
利益剰余金	99,985	101,920
自己株式	△3,309	△3,309
株主資本合計	161,752	163,686
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,239	2,697
繰延ヘッジ損益	21	△50
為替換算調整勘定	△9,762	△9,480
在外子会社の退職給付債務等調整額	△368	△358
その他の包括利益累計額合計	△7,870	△7,191
新株予約権	268	268
純資産合計	154,150	156,763
負債純資産合計	271,149	277,256

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	53,471	54,072
売上原価	41,889	40,598
売上総利益	11,581	13,474
販売費及び一般管理費	9,507	10,061
営業利益	2,074	3,412
営業外収益		
受取利息	52	58
受取配当金	38	39
助成金収入	196	1,144
その他	31	35
営業外収益合計	319	1,278
営業外費用		
支払利息	61	57
持分法による投資損失	78	66
為替差損	1,210	105
休止固定資産減価償却費	140	32
その他	71	7
営業外費用合計	1,563	269
経常利益	829	4,421
特別利益		
固定資産売却益	14	3
特別利益合計	14	3
特別損失		
固定資産除売却損	73	33
事業構造改善費用	381	-
本社移転費用	-	83
その他	-	0
特別損失合計	455	117
税金等調整前四半期純利益	388	4,307
法人税、住民税及び事業税	1,154	880
法人税等調整額	△991	314
法人税等合計	163	1,194
四半期純利益	225	3,113
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	224	3,113

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	225	3,113
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△248	458
繰延ヘッジ損益	84	△71
為替換算調整勘定	△9,396	282
在外子会社の退職給付債務等調整額	10	9
その他の包括利益合計	△9,550	678
四半期包括利益	△9,324	3,791
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△9,360	3,791
非支配株主に係る四半期包括利益	35	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 製品別売上高

製品区分	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)		増減	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)
コンデンサ	26,963	50.4	29,747	55.0	2,784	10.3
フェライト及び応用製品	9,243	17.3	8,847	16.4	△396	△4.3
複合デバイス	15,860	29.7	14,711	27.2	△1,149	△7.2
その他	1,404	2.6	766	1.4	△637	△45.4
合計	53,471	100.0	54,072	100.0	601	1.1

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

上場会社名 : 太陽誘電株式会社
 コード番号 : 6976 (東証 第一部)
 代表者 : 代表取締役社長 登坂 正一
 問合せ窓口 : 経営企画本部 経理部
 TEL (03 - 6757 - 8310)

平成30年3月期 第1四半期決算概要

(百万円未満切捨て)

[業績の概要]

科目	期別 前第1四半期 (28.4.1~28.6.30)		当第1四半期 (29.4.1~29.6.30)		増減	
	金額(百万円)	百分比(%)	金額(百万円)	百分比(%)	金額(百万円)	増減率(%)
売上高	53,471	100.0	54,072	100.0	601	1.1
営業利益	2,074	3.9	3,412	6.3	1,338	64.6
経常利益	829	1.6	4,421	8.2	3,592	432.8
税引前当期純利益	388	0.7	4,307	8.0	3,918	-
親会社株主に帰属する当期純利益	224	0.4	3,113	5.8	2,888	-
包括利益	△9,324	-	3,791	-	13,116	-

1株当たり当期純利益	1.90 円	26.42 円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	1.74 円	24.34 円

研究開発費	2,261 百万円	2,794 百万円	533百万円	23.6%
設備投資額	6,437 百万円	4,895 百万円	△1,542百万円	△24.0%
減価償却費	5,888 百万円	6,193 百万円	305百万円	5.2%

(注) 百分比は売上高比であります。

	前連結会計年度末 (29.3.31)		当第1四半期 (29.6.30)		増減	
	金額	増減率(%)	金額	増減率(%)	金額	増減率(%)
総資産	271,149 百万円	2.3	277,256 百万円	2.3	6,107百万円	2.3
純資産	154,150 百万円	1.7	156,763 百万円	1.7	2,613百万円	1.7
自己資本比率	56.8 %	-	56.4 %	-	△0.4ポイント	-
1株当たり純資産	1,305.96 円	1.7	1,328.14 円	1.7	22.18	1.7

[製品別売上高]

製品区分	前第1四半期 (28.4.1~28.6.30)		当第1四半期 (29.4.1~29.6.30)		増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減率(%)
コンデンサ	26,963	50.4	29,747	55.0	2,784	10.3
フェライト及び応用製品	9,243	17.3	8,847	16.4	△396	△4.3
複合デバイス	15,860	29.7	14,711	27.2	△1,149	△7.2
その他	1,404	2.6	766	1.4	△637	△45.4
合計	53,471	100.0	54,072	100.0	601	1.1

TAIYO YUDEN